

令和7年2月期 随時モニタリング実施について

日 時 令和7年3月14日（金）13時30分～15時30分

会 場 加茂野保育園 職員室

出席者 美濃加茂市・株式会社セリオ

内 容（○：市 ●：指定管理者）

・令和7年2月期の報告

1. 本部及び統括エリア長の報告について

【本部より】

●見守りカメラ設置について

設備日程：3月2日、3月9日、3月15日

3月15日のカメラの確認にて終了。

保護者へカメラの設置予定日についての案内文を掲示。（卒園式終了後、掲示）

【統括エリア長より】

●3月14日訪問

お別れ会、焼きマシュマロ、園庭でバイキング形式の給食

2. 園長及び副園長による保育の様子について

●来年度の進級、クラス替えに向けて合同保育を実施。様子をみながら担任、園児、保護者への対応を進めていく。（3月8日の入園前面談では新担任が面談対応） 来年度は主任がフリーとなる為、各学年の年間計画作成のサポートを行う。

●年少のオムツがとれていない子に対して保護者への協力をお願いするようにする。 現在も一つひとつの行動に時間がかかることが多いので、進級に向けて担任同士での連携が必要。話し合いの時間を設ける。

●2歳児クラスは進級へ向けて時間に合わせて保育を進めていくように引き続き、フォローを行う。 また、クラス内での情報共有ができていない事もあるので職員間での連携も密にしていくように促す。

（事例）

園児が噛みつきをした際、ファミリー職員（非常勤職員）はその現場を目撃していたが担任への報告がなく、保護者へ伝えることができなかった。

●一部担任に対して来年度、一緒のクラスに入ることが不安という非常勤職員の声が多数あった為、園長と面談を行う。 評価をされる立場である。業務を依頼する際も「やって」ではなく「お願いします」など声かけを工夫すること、信頼して職員へお任せしても良いことなどを伝えた。 気持ちを切り替えて新年度がスタートできるようにサポートをする。

3. 児童の様子について

●大きな事故や怪我は無し（その都度、共有済み）

4. 保育の質の向上について

①人員体制の維持拡充

(職員採用、フリー保育士の配置、クラス複数担任制、保育補助スタッフ等の配置)

- 3月より用務員が入職
- 引き続き、保育士、通訳、警備員（夕方見守り）の採用に努める。
- 4月1日より育休中の通訳職員が復帰。（保育補助としてクラスに入る）
→ 常時2名が園にいる。シフトを組む際に両方不在にならないようにする。

②積極的な研修受講

(子ども中心の保育理念に基づく研修、遊び中心の保育の実践方法に関する研修
コミュニケーションと関わりに関する研修)

- 3月21日 園内研修（テーマ：わらべうた）
2月22日、3月8日 救命講習修了（看護師）
→ 全職員終了。新規採用2名は4月に受講予定。

③チームワークを高めるための取組み

(園内研修、公開保育、交流保育)

- 園内研修の実施
- 交流保育
3月5日 明応こども園と一緒に小学校訪問

④保護者との円滑なコミュニケーション

(保育参加の促進、園庭開放の実施、園内掲示物の充実、コドモンの活用
登降園時の直接的なコミュニケーション)

- 保育参加について
12月からは未満児の保育参加開始予定。
積極的に参加をしてもらっている。
保育参加後、保護者の声をお伺いする。声かけを園の方から行うようにする。

- 2月13日、14日 0～2歳児のブラインド参観終了。

- 来年度、個人懇談実施予定。（以上児対象）

- 園庭開放の実施について

2月25日実施（3月はなし）
来年度は毎月、第3木曜日実施予定。

- 園内掲示物の充実

保護者アンケート、保育目標を掲示。
クラスの壁面を廃止し、給食室前の大きな壁に学年ごとの製作物の掲示を行う。

- 来年度よりコットを導入予定。（0、1歳児）

⑤その他

(登降園時の見守り活動、地域との連携など)

- 地域との連携について
小学校との連携、2月運営委員会の参加。
交流保育（加茂野小学校）の参加。

- 3月19日 第三者委員会実施。

5. 保育サービスの充実について

①希望保育特別活動の実施

- 英会話レッスン教室の実施。（月に1回）
来年度も実施していくが園の状況や遊びこむ保育時間の確保の為、月1回の実施とする。
- リトミック、体操教室の実施。（月に1回）
- サッカー教室は暑さが厳しく、園児の体調を考慮し、6月～9月は中止。
（講師と日程調整済）

②トヨタカレンダーに基づく休日保育の実施

- 実施を検討していく上で需要があるかなど把握する為に保護者へアンケートをとる予定。

③医療的ケア児保育の実施

- 12月6日 セリオ系列園の医療的ケア児の入所案内資料および体験保育スケジュールを市へ提出。
人員配置体制および人件費は検討中。

④その他（児童館利用者への園庭開放、おむつのサブスクリプション）

- 園庭開放ポスターを児童館に掲示。
- おむつのサブスクリプションは保護者が事業者へ直接申し込み。保護者の反応は良好。

○こども未来課保育士から

【訪問日：2月25日（火）】 9：30～14：00

【園の様子】

■英会話教室

- 9：30～ 年少組（2クラス合同・30分）
- 10：00～ 年中組（2クラス合同・30分）
- 10：30～ 年長組（1クラス・30分）
- 11：00～ 年長組（1クラス・30分）

- ・音楽に合わせて踊ったり、歌ったり、体を動かす活動が多く、子どもたちは自然に英語と触れることができ、単語も覚えていく姿がみられた。（挨拶・歩く・止まる・立つ・座る・手をたたく・わらう・泣くなど）
- ・年齢に合わせた内容
例えば、年中組は「曜日」の英語
年長組は「月」の英語→自分の誕生月の英語を知る・カルタ・ゲーム
- ・講師の先生に慣れ、こどもたちが楽しく参加していた。
- ・外国籍の園児がとても生き生きと参加している様子がみられた。

- ・恥ずかしさや失敗を感じず、英語に慣れていくことができる。

■おひな様製作

- ・廊下に本物のひな人形が飾ってあった。（日本の伝統を伝えることは大切。）
- ・玄関には、こどもたちが製作したおひなさまが飾られていた。
- ・製作を通してこどもたちの「やりたい」にどう寄り添うか？
- ・こどもたちに、どこまで教えていくか？
→こどもたちの発達を捉え、何をねらうのか？保育士の「やりたい」も大切。

■給食について

- ・年長組の給食のご飯に、段ボールの切れ端のようなものが入っていた。
- ・すぐに配膳を取りやめ、非常食用のご飯で対応をした。
- ・原因は分からない。調理側も保育園側も注意をする。

■遊びについて

- ・戸外遊びの時間を意識的にたくさん確保している。
- ・こどもたちが、意欲的に遊ぶ姿がたくさん見られる。
- ・こどもたちと一緒に遊ぶ保育士の姿も変わってきていると感じる。

○令和7年度の各種モニタリング及び事業について

- ・令和7年度期初モニタリング（4月随時モニタリング同日実施）
- ・令和6年度期末モニタリング（5月随時モニタリング同日実施）
- ・令和7年度中間期モニタリング
- ・外部改修工事
（屋根塗装、外壁タイル浮き修繕、シーリング打換、外部鉄部塗装、階段室・昇降機屋上防水改修、排煙窓不具合調整）
- ・LED化工事
- ・岐阜県福祉サービス第三者評価受審

→期初・期末・中間期モニタリングについて事前に提出書類の準備をお願いしたい。

→各工事について日程調整が必要。

- ・次回こども未来課保育士訪問日 令和7年4月18日（金）

- ・次回随時及び令和7年度期初モニタリング
令和7年4月25日（金） 13時30分から